

横浜環状南線 桂台トンネル工事地表面計測結果のお知らせ

【シールドマシン位置図】



【地表面計測結果】

測線	基準日	計測日	最大傾斜角※1※2 (rad)	最大鉛直変位※2 (mm)
測線①	2020年12月2日	2024年8月2日	0.0/1000	+2
測線②	2020年12月2日	2024年8月2日	0.1/1000	+3
測線③	2020年12月2日	2024年8月2日	0.1/1000	+3

- ※1. 最大傾斜角は、計測地点間の傾斜角の最大値を示しています
- ※2. 用地境界から外側にかけて計測した範囲にて計測した値について最大値を示しています

沈下量 δ_f

幅 L

1/1,000rad(ラジアン)≒約0.057度
幅1mに対して1mm沈下した場合の傾斜角

※家屋に影響を与えない地盤変位の目安は、地表面傾斜角 1/1,000 rad 以下となります。「建築学会小規模建築物基礎設計の手引き 1998 年」の記載を参考に設定しています。